



ご自宅の救急箱の中身はそろっていますか？

必要な時に、必要なものが入っていると助かるのが救急箱。万が一のけがや発熱などの応急措置に対応するためにもあらかじめ必要な薬や衛生用品を常備しておきましょう。すでに救急箱を備えている方もこの機会に医薬品の使用期限を確認してみてもいいかもしれません。

管理するときの注意事項

- 救急箱は、直射日光があたらない所、湿気のない涼しい所、子どもの手の届かない所に保管する
- 使った薬は必ず元の場所に戻す習慣をつける
- 年に1度は中身を点検し、古いものは処分。新しいものを購入したときは日付を書いておく
- 使用期限の書いてある箱と添付文書は、薬と一緒に保管し、捨てずにとっておく

常備しておきたい薬リスト

薬の種類	薬の名前	使用期限
<input type="checkbox"/> 消毒薬		
<input type="checkbox"/> 傷用薬		
<input type="checkbox"/> 虫刺され・湿疹		
<input type="checkbox"/> 目薬		
<input type="checkbox"/> 風邪薬		
<input type="checkbox"/> 頭痛薬		
<input type="checkbox"/> 胃腸薬		
<input type="checkbox"/> 腹痛薬		
<input type="checkbox"/> 便秘薬		

常備しておきたい救急用品・救急用具

<input type="checkbox"/> ガーゼ	<input type="checkbox"/> はさみ
<input type="checkbox"/> 滅菌ガーゼ	<input type="checkbox"/> ピンセット
<input type="checkbox"/> ガーゼ止めテープ	<input type="checkbox"/> 綿棒
<input type="checkbox"/> 絆創膏	<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> 包帯	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(ペンライト)
<input type="checkbox"/> 冷却シート	<input type="checkbox"/> マスク